

令和4年3月22日

報道関係 各位

名古屋市立大学芸術工学部事務室

事務長 木村 充江（電話：052-721-1225）

**文部科学省「デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する  
高度専門人材育成事業」に採択されました**  
～産業界のDX化に貢献できる人材の育成を目指します～

文部科学省「デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業」において、名古屋市立大学芸術工学研究科から申請した、「芸術と工学が共存する教育の特性を活かした総合デザイナーの育成ーDX<sup>i</sup>によるデジタルデザイン教育の開発ー」（プロジェクトリーダー：原田昌幸 芸術工学研究科教授）が下記の通り採択されました。

記

## 1 事業名称

「芸術と工学が共存する教育の特性を活かした総合デザイナーの育成ーDXによるデジタルデザイン教育の開発ー」

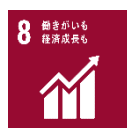
## 2 概要

コンピューティングデザイン、デジタルファブリケーション<sup>ii</sup>やデジタルツイン<sup>iii</sup>、IoT<sup>iv</sup>・クラウドAI<sup>v</sup>等の技術を効果的に修得できる学修環境のもと、産業界のDX化を促進するため、産官学連携により、デジタルツール、デジタルスキルを駆使し、健康で豊かな建築空間、製品や情報環境を創造する総合デザイナーの育成を目指します。

大学にデジタルファブリケーション工房を開設し、DX教育の拡充を図り、実習課題の企業との協働実施、企業でのDX現場体験による学生のインターンシップ実施、産業界のDX動向等を学ぶための講師招聘、地域企業人へのDXリカレント教育の実施等を行います。

## 3 関連するSDGs

産業界のDX化に貢献し、持続可能な未来を実現します。



## 4 その他

詳細は、専用ウェブサイトにてお知らせします（5月頃公表予定）。

- 
- i デジタルトランスフォーメーションの略。デジタルテクノロジーを利用することで、生活や業務をよりよく変化させていくこと
  - ii デジタルデータをもとにして、ものづくりをする技術
  - iii 現実の世界から収集した様々なデータを、まるで双子であるかのように、デジタル空間上に再現する技術
  - iv Internet of Things の略。さまざまな「モノ」に通信機能を持たせて、相互制御できるようにする技術（モノのインターネット）
  - v クラウド上で提供される AI（人工知能）